

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより60号

(平成25年9月発行)

「ぱしふいっく びいなす」9月28日入港



「ぱしふいっく びいなす」

日本クルーズ客船株式会社所有
26,594トン、乗客定員644名
全長:183.4m
前幅:25.0m

INDEX

- 平成25年度鳥取港振興会総会開催
- 「ぱしふいっくびいなす」寄港で賑わう
- 鳥取港起点マップ作成
- サンセット・漁火クルーシング賑わう
- 「鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり」、
「賀露白いか祭り」盛況
- 護衛艦「ちくま」一般公開
- 外国貿易支援制度(御案内)

発行:鳥取港振興会

平成25年度鳥取港振興会総会を開催

～新年度事業計画、新役員を承認～

平成25年5月17日(金)、鳥取市内の白兔会館において、会員54名(内委任状26名)の皆様にご出席いただき、平成25年度鳥取港振興会総会を開催しました。

理事会に引き続き開催された総会では、竹内会長(鳥取市長)の議事進行のもと、平成24年度事業報告及び収支決算報告、平成25年度の事業計画及び収支予算について、また役員任期満了に伴う新役員(平成25・26年度)の選出につきましても審議され、議案はいずれも原案どおり承認されました。

今年度の事業計画については、事業活動領域を従来より拡げて、ポートパークの利用拡大についても積極的に取り組むこととしています。

議事終了後は、「鳥取港の現状について」と題して森下専務(鳥取県空港港湾課長)が情報提供を行い、会員からご質問やご要望を受けると共に、情報交換会を開催し、終始なごやかに会員相互の親睦を深めていただきました。

【鳥取振興会新役員】(任期:平成25年5月17日～2年間)(敬称略)

役職	職名	氏名
会長	鳥取市長	竹内 功
副会長	鳥取商工会議所会頭	清水 昭允
副会長	日本通運(株)鳥取支店長	中村 達哉
副会長	鳥取県県土整備部長	長谷川 具章
理事	倉吉商工会議所会頭	倉都 祥行
理事	三洋製紙(株)取締役社長	井川 和永
理事	鳥取県漁業協同組合代表理事組合長	景山 一夫
理事	鳥取市議会議長	湯口 史章
理事	三洋テクノソリューションズ鳥取(株)代表取締役社長	大庭 功
理事	鳥取いなば農業協同組合代表理事組合長	谷口 節次
理事	日本興運(株)鳥取支店長	石川 秀彦
理事	岩美町長	榎本 武利
専務理事	鳥取県県土整備部空港港湾課長	森下 博
常務理事	鳥取市都市整備部長	大島 英司



平成25年度の主な事業計画(抄)

本年3月の鳥取自動車道全線開通により、人・物の動きが活発となり、関西・山陽圏との経済活動の一層の増大、企業誘致に大きな期待が寄せられる中で、鳥取港は高速道路網とのアクセス向上で、より魅力ある港となった。

無料の高速道路利用は、低コストでの輸送が可能で、鳥取港が関西・山陽地域等の企業によるロシア、中国、韓国等との物流ビジネスを行う環日本海貿易港として発展していく可能性が高まった。この経済圏との物流や交流の進展を進め、鳥取自動車道と鳥取港を有機的に結びつける提案を行いながら、鳥取港の貨物量増大を図る。

本会は平成25年度に次の事業活動を行う。

1 ポートセールス活動

- (1) 会員企業及び鳥取県東中部等の企業を中心に、地元企業の鳥取港利用の掘り起こしを行う。
- (2) 高速道路と港を結びつけたビジネス展開が期待できる関西・山陽方面の企業へ鳥取港利用を働きかける。
- (3) アジア・ゲートウェイを目指し、環日本海諸国などとの継続的な外国貿易の取り組みを促す。
- (4) 鳥取港ポートパークの利用拡大に取り組み、海洋性レクリエーション活動の健全な発展に寄与する。
- (5) 鳥取県、鳥取市、関係団体と情報の共有化を図り連携して活動を行う。

2 クルーズ誘致活動

- (1) 「鳥取港クルーズ誘致推進会議」を中心に、関係機関と連携し、環日本海諸国など外国客船を含めたクルーズ客船の鳥取港寄港・発着を促す。
- (2) 鳥取港ならではのおもてなしの心を持ったクルーズ客船の受け入れを行う。
- (3) クルーズ企画担当者の積極的な招致。

「ぱしふいっくびいなす」寄港で賑わう

平成25年7月1日(月)の鳥取港発着「山陰海岸ジオパークとランチクルーズ」と9月28日(土)の博多港発着「京都舞鶴・鳥取クルーズ」で客船「ぱしふいっくびいなす」が鳥取港に入港し、接岸した1号岸壁は、乗船客に子供から大人まで多くの市民が歓迎・お見送りに足を運び、大変な賑わいとなりました。

山陰海岸ジオパークとランチクルーズ

山陰海岸国立公園指定50周年を記念し、株式会社農協観光鳥取支店が客船「ぱしふいっくびいなす」をチャーターして行う鳥取港発着の県民クルーズ「山陰海岸ジオパークとランチクルーズ」が乗船客350名を乗せて7月1日(月)鳥取港を出港しました。

同社によると、同クルーズの人気は高く、キャンセル待ちが100名を超えたとのこと。

出港セレモニーでは、鳥取港振興会長の竹内功鳥取市長から、「豪華客船から鳥取砂丘と変化に富んだ美しい海岸線のある山陰海岸ジオパークの魅力を満喫してください。」と乗船客に向けて挨拶があり、続いて、恒川船長ほか本船三役と株式会社農協観光 塚田鳥取支店長に花束を贈呈した後、鳥取市観光協会連のしゃんしゃん傘踊り、賀露みどり保育園児のマーチングバンド、逢峰太鼓連による和太鼓演奏を披露して、お客様の壮途を祝しました。

ランチクルーズの船内では、ジオパークイベントとして、クイズ大会や歌と踊りのエンターテイメントショー等もあり、アンケート結果には、「接客サービス、見学、ショー、クイズ大会、食事は大満足」、「初めてで夢のよう。全てよかった。一生の思い出」など好意的な意見が多く、約9割のお客様が満足との回答で、4時間の洋上を充分満喫されたクルーズとなりました。



竹内功 鳥取市長の挨拶



しゃんしゃん鈴の音大使より花束贈呈



賀露みどり保育園児による可愛いマーチング



逢峰太鼓連による勇壮な演奏でお見送り

京都舞鶴・鳥取クルーズ

青空が広がって見事な秋晴れの平成25年9月28日(土)、日本クルーズ客船株式会社の企画・実施による博多港発着「京都舞鶴・鳥取クルーズ」で、「ぱしふいっくびいなす」が入港しました。

当日は、鳥取港クルーズ誘致推進会議が中心となって歓送迎セレモニー等を実施。岸壁での郷土芸能披露、特産品販売、サザエの壺焼きの試食のほか、「ぱしふいっくびいなす」砂像の展示、足湯の提供などで乗船客をおもてなしました。

抽選で選ばれた市民80名が参加して行われた船内見学会では、豪華客船の船内設備やサービスに参加者から多くの感嘆の声が上がっていました。

出港時は、船上から色とりどりの紙テープが投げられて、港に別れを告げる重厚な汽笛の響き、岸壁からは幼稚園児の紙風船が上がり、クルーズ見送り隊が手を振ってお見送りをする中、京都舞鶴港へ向け出港していきました。岸壁からの多くのお見送りに船上のお客様からお礼の声が出るなど、非常に盛り上がる出港となりました。



歓迎セレモニーでの深澤鳥取市副市長と由良船長



「ぱしふいっくびいなす」の砂像作品、砂の芸術です



鳥取市観光協会連の華麗なしゃんしゃん傘踊り



客船前に設置した吉岡温泉の源泉足湯でゆったり、のんびり!



鳥取第三幼稚園児によるマーチングに笑顔がこぼれます



清水 鳥取商工会議所会頭のお見送り挨拶

鳥取港起点マップ作成

クルーズのお客様専用、鳥取港から観光スポットまでの位置関係が、地図上でまとめてチェックできるA3版の鳥取港起点マップを作成しました。

表面は、鳥取港周辺の案内と鳥取県東部・中部域図に各地域の見所を写真入りで紹介し、タクシーでの移動時間も載せています。

裏面は、鳥取市街地マップと各エリアごとに観光スポットの紹介及びグルメ情報を提供しています。

このマップを活用して観光地に足を伸ばしていただくことで、鳥取の魅力「見て、食べて、楽しんで」いただきたいと思います。



サンセット・漁火クルージング賑わう

恒例となった賀露みなと観光協会(会長:山田哲彦氏)主催の「サンセット・漁火クルージング」が7月20日～8月14日まで開催されました。

期間中延べ12回の出港に、659名(うち子供63名)の方が乗船されました。

夏の夕暮れ時、潮風を浴びながら船上から眺める鳥取砂丘に、日本海に沈む夕日が海面をキラキラと照らし、美しい色に染めていくサンセットは、誰もが見とれてしまいます。

セットとなっている食事も、地元の新鮮な魚介類がふんだんに使われ大好評でした。

今後も、より多くの皆さんに日本海の美しさ、サンセット・漁火クルージングの楽しさを味わっていただきたいものです。



「鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり」、 「賀露白いか祭り」盛況

「鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり2013」が、7月15日(海の日)に、かっこ館横の広場をメイン会場に開催され、市内外から訪れた約4,500人の来場者で賑わいました。

夏の幕開けとともに毎年盛大に行われるこのお祭りは、ヒラメのつかみ取りやカニ釣り大会、カヌー体験、巡視船「とりかぜ」の乗船体験など、子供たちの楽しい歓声が響き渡りました。

さらにお隣の賀露地区では夏の幸、白いかを楽しむ、「賀露白いか祭り」も同時開催され、厳選6品の白いか丼の中から、一番を決める「いか丼グランプリ」など、グルメを集めた屋台が道路沿いに出店しました。祭り開始から各屋台は盛況で、旬の味覚に舌鼓を打ち、家族そろって海の日を満喫していました。



護衛艦「ちくま」一般公開

青森県むつ市の海上自衛隊・大湊基地所属の護衛艦「ちくま」(2千トン乗員約150人)の一般公開が7月27日(土)、28日(日)、鳥取港1号岸壁で行われ、多数の親子連れなどで船上は賑わいました。

威圧感のある艦影と、普段見ることのない76ミリ速射砲や対艦ミサイルなどの迫力ある装備の数々が家族連れやファンを楽しませました。

日々鍛えて精悍なお顔つきの若い隊員の方が、汗だくになりながら、笑顔で対応されていたのがとても印象的でした。



外国貿易支援制度(御案内)

コンテナ航路など定期航路のない鳥取港から、より多くの貨物を外国に輸出するために、鳥取港を利用して貿易を行う事業者の方に、鳥取港での港湾使用料の減免や港湾荷役料の一部を補助します。

支援内容

(1) 港湾荷役支援

鳥取港での港湾荷役料の一部を補助します。

1取引の港湾荷役経費×補助率1/2(補助上限500千円)

(2) 港湾施設使用料減免

「(1) 港湾荷役支援」を受けた補助事業者に対して、(1)の港湾荷役支援に加え、鳥取港を利用した同貿易に係る港湾使用料が減免されます。

岸壁使用料、荷役機械・上屋・野積場使用料を100%減免(最長10日間)

問合せ先:鳥取港振興会事務局

今後のスケジュール(鳥取港関係)

「鳥取かにフェスタ2013」

11月16日(土) 於マリンピア賀露

■問合せ先:TEL 0857-28-0111

鳥取かにフェスタ実行委員会



JCG 密輸(薬物・銃器)・密航
水際防止
 何かおかしいなと感じたら **118番**
 海上保安庁 緊急電話番号

118番は海上保安庁緊急電話番号です。

麻薬・けん銃などの密輸情報は税関へ!

「安全・安心な社会を目指して」

密輸ダイヤル(24時間受付)

0120-461-961

シロイ クロイ

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署

TEL.0857-25-1115

鳥取港振興会事務局

〒680-8570

鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)

TEL(0857)22-1836/FAX(0857)22-1848

E-mail: tottoriport@tea.ocn.ne.jp

鳥取港振興会新会員(敬称略)

—よろしくお願ひします—

組織名 **有限会社鳥取マリーナ**
 代表者 代表取締役 森本 賢治
 所在地 鳥取市港町10番1

組織名 **三井物産株式会社中国支社**
 代表者 理事支社長 柴沼 隆之
 所在地 広島市中区紙屋町2番22号

編集後記

今年4月から事務局長を務めさせていただき、半年が経ちました。これまで、会員の皆様の暖かい激励やアドバイスにより、不慣れな面を多々カバーしていただいておりますこと、この場を借りて御礼申し上げます。

振興会は、未来の鳥取港のために種を蒔き、育てる取組を担っていると思っております。そのために、会員の皆様の声(ご意見、ご提案等)をしっかりと伺いし、社会経済動向も見極めながら、より現場にマッチした実効性ある取組を推進したいと考えていますので、何卒ご協力の程よろしくお願ひします。

(山本)

(蛇足ですが・・・)

皆さんは、鳥取港に対して、どのようなイメージをお持ちでしょうか。砂利・砂?釣り? 私の鳥取港への印象を一言で言えば、「自然との共生」でしょうか。

これは、景勝地「鳥取砂丘」の再生・保全のための取り組み[=サンドリサイクル]、豊かな日本海の恵み[=水産物]、時に厳しい日本海(風雨・荒波)との上手な付き合い方[=港湾利用者の皆さん]のイメージに因るところが大きいと思います。そんな素敵な港に関ることが出来ることを、大変有難く思っております。